



伏虎中便り No. 3

平成24年6月1日

(伏虎中便りは、中学校 HP にも掲載しています。)

「総合的な学習の時間」の活動が始まりました。1年生は、和歌山城に関連することを調べたりまとめたりします。2年生は、秋の職場体験に向けた準備や学習を進めていきます。3年生は、来年3月の進路選択をひかえ、よりよい生き方や職業について考えていきます。

総合的な学習の時間では、これらの活動を通して、「自ら課題を見付け、自ら学び・考え・判断し、よりよく問題を解決できる力を育てること」、「学び方や考え方を身に付けること」、「主体的・創造的・協同的に取り組む態度を育てること」、「自分の生き方を考えることができるようにすること」を目標としています。

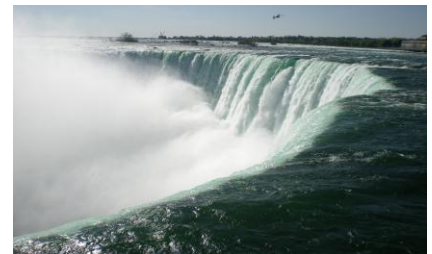
学習の成果については、11月の学習発表会で披露する予定です。今年の生徒たちも、これまでの先輩に負けず、がんばってくれることを期待しています。

カナダ親善訪問に行ってきました。5月11日～21日、中学生22人が和歌山市の姉妹都市であるカナダのリッチモンド市を訪問し、両市の親善発展の役目を果たしました。伏虎中学校からも7人が参加してくれました。

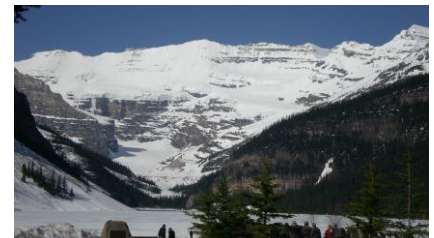
訪問中は、天候にも恵まれ、ナイアガラの滝やカナディアンロッキー、どこまでも続く地平線など、カナダの大自然を体感するとともに、リッチモンド市ではホームステイや現地校授業への参加を通して友好を深めました。また、かつて御坊の三尾村から多くの方々が移住したスティーブストンという漁師町では、日系の方々の苦労や努力、日本を愛する心を知りました。帰国の前日には、現地校の生徒会がパーティを企画してくれ、ゲームや出し物、食事を楽しみました。そして、翌日のお別れのときには、涙を流して見送ってくれました。

訪問に際しては、リッチモンド市及び和歌山市の国際姉妹都市親善協会の皆様、リッチモンド市及び教育委員会の皆様、先生方やホストファミリーの皆様に、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

ナイアガラの滝



カナディアンロッキー



スティーブストンの船着場



横断幕でお出迎え



楽しくゲーム中



日本とカナダの仲間たち

